

2024年2月・3月

2月13日（火）

## 診療・治療関連技術Ⅰ（与薬）（2年生）

注射法の演習です。注射針・注射器などの器具や輸液ポンプの操作方法について学びました。

写真は、点滴静脈内注射の刺入部位の固定を実施しているところ。無菌状態を保つために、細心の注意を払いながら慎重に行っています。



2月20日（火）

## 暮らしを支える看護技術Ⅲ（2年生）

地域で行う健康教育のプログラムを企画し、発表しました。

介護予防教室や虫歯予防教室、減塩教室など様々なテーマを取り上げ、創意工夫を凝らしたプログラムを実践。

2月21日（水）

## 岩手県医療局就職説明会

多くの卒業生が活躍している岩手県医療局（県立病院）の就職説明会が学内で行われました。

説明会では、認定看護師、宮古高看護卒業生も登壇。職場の雰囲気やキャリアアップの流れなど、看護師として働くことのイメージをより明確にできました。

教育専従看護師の方からは、「実習や勉強、また、就職してから様々な困難に直面すると思いますが、失敗した経験もまた皆さんの力になります。竹のようにしなやかに立ち向かってほしい」、とエールをいただきました。



2月27日（火）

## 卒業前演習（3年生・1年生）

3年生の最後の演習として、1年生への看護技術指導を行いました。

これまで身に着けた技術を言語化することで、指導を行う3年生自身のブラッシュアップにも繋がります。

2月27日（火）

記録的な大雪に見舞われ、学院駐車場も 60cm 以上の積雪となりました。学生の皆さんも雪かきに協力してくれました。ありがとうございました。

この時期は「春のドカ雪」となる岩手県沿岸地区。春はもうすぐ。



2月29日（木）



看護研究（2年生）

基礎看護学実習Ⅲでの受け持ち患者との関わりをケースレポートとしてまとめ、一人ひとり発表しました。

3月1日（金）

予餞会

自治会主催の3年生を笑顔で送る会です。ゲームやダンスなどで楽しい思い出ができました。

箱の中身を当てるゲーム…中身は「肝臓（模型）」！  
看護学校ならではの、です。



3月5日（火）



卒業式

「これから私たち 59 回生は、理想の看護師を目指してそれぞれの道へ進みます。臨地実習や国家試験の勉強など、辛い困難を乗り越えることができる力は私たちの強みであり、組織や社会に向けて還元できる力であると考えます——」。

（卒業生答辞より）

卒業おめでとう。

宮古高看で学んだことを糧に、未来へ、世界へ羽ばたいていてください。

1・2年生による黒板アート →

